

人とつながる

新時代は、つながりがキーワードになると思う。

眼下にスマートグリッドやi-POD（パソコンのつながる）やクラウドコンピューティングなど大きな流れが見えています。第二のインターネット革命といわれています。これらはすべて、つながりのシステムです。

スマートグリッドとは、人工

知能や通信機能を搭載した計測機器等を設置して電力需給を自動的に調整する機能を持たせる事により、電力供給を人の手を介さず最適化できるようにした電力網である。

すなわち、つながる時代はすべての産業構造を変革する。系列化し、すりあわせて製品を作るこれまでの組み合わせの産業は主流ではなくなる。系列や業種を超えた「組み合わせ」産業が主流となることでしょう。

このキーワードは、所有から共有への転換です。

産業革命以来200年続く先進諸国向けのものやサービスでなく、新興国市場へ切り替えて生ずるでしょう。

所有から共有経済。この転換は、エネルギーの共有が結局地球環境を守ることに繋がります。

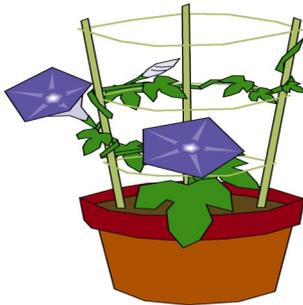
私たちの東アジアで資源やエネルギーの共有が実現出来れば、より豊かで平和な世紀が実現することでしょう。



スタジオジブリの「借り暮らしのアリエッティ」野々市出身の米林宏昌監督映画を先月見てきました。

米林監督の人柄が映像に滲み出ています。鮮やかで優しい色調と自然のリアルな描写、心を通わす人物表現に、ほのかな癒しと心の和みを感じさせる作品に仕上がっています。

早くも9月



私はジブリ作品に興味があり三鷹のジブリ美術館にも行っていきます。お子さんもおいでなくとも、幾つになってもですが、吉祥寺から徒歩で井の頭公園を抜け、大きな森を抜けて二人で行くことをお勧めします。心が優しくなりますよ。感性や知性が磨かれますよ。

8月下旬の日曜日、自転車で三年ぶりに内灘を散策、海岸はサンドバギー。ジェットスキー場と化しエンジン音と黄色い歓声。エンジンパラグライダーの発着場。風を捉える無線グライダーの愛好家。

化石燃料のエンジン音で、のんびりと家族が海水浴の雰囲気は失われ、豊かな砂浜は県内外の最新の機械に凌駕されていました。

はやぶさ

今の時代、夢や希望を持っていない人が増えていますが、七年をかけた、小惑星への着陸・帰還という世界初の快挙を成し遂げたことの感動はもろろんですが、宇宙航空開発機構には、「勇気をもらった」とか「やればできると感じた」といったメッセージが届いていると聞く。「もう駄目」という数々の困難な状況に陥っても知恵を絞って何とかしようという探査チーム、はやぶさの姿に自分の人生を重ね合わせ、自信を取り戻した人たちが多いのだと思う。現代の「鉄腕アトム」だ。文部科学省は後継機の2014年打ち上げについてゴーサインを出す。嘘つきで財務省の下僕が昔、なぜ一番でなければならぬか？。蓮舫議員の予算切り捨てから復活しよう、そもそも「菅」を推薦する程度ですから、当然です。

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2010年9月2日 (木) NO 141

地域から明るい未来を作ろう